

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 令和2年3月26日
都市名・国 茨城県石岡市

取組の名称	石岡市中学生平和大使派遣事業
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	平和祈念式典への参列や資料館等の見学を通して、戦争の悲惨さ、平和のありがたさを学ぶ。
対象者 (年齢・学年、人数等)	市内中学2年生10名
実施場所	長崎市、石岡市
実施期間	令和元年8月8日～令和元年8月10日(3日間) (平成27年度から毎年実施)
<p>取組の概要(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>① 結団式(7月下旬)</p> <p>② 長崎市派遣(8/8～8/10) 平和祈念式典参列, 施設見学(永井隆記念館・如己堂, 浦上天主堂, 長崎原爆資料館・長崎原爆死没者追悼平和資料館, 山王神社, 日本二十六人聖人殉教地, 長崎歴史文化博物館, グラバー園・大浦天主堂), 平和宣言・平和メッセージについての学習会</p> <p>③ 報告会(8月下旬) 長崎訪問報告, 平和メッセージ報告</p> <p>④ 市戦没者追悼式典参加(11月上旬) 献花, 平和メッセージ発表</p> <p>⑤ 生涯学習の集い参加(2月上旬) 平和メッセージ発表</p> <p>⑥ 市植樹式参加(2月下旬) 平和メッセージ発表, 植樹</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>派遣生徒は、原爆や戦争の恐ろしさを痛感するとともに、この体験を受け継ぎ、伝えていく「語り部」としての責任を強く感じていた。また、自ら争いのない平和で笑顔あふれる社会を築いていくことを強く決意することができた。</p>	
<p>成果</p> <p>中学生の平和メッセージを広く市民に伝える場を設けることで、戦争の恐ろしさについて知る機会と平和の大切さ、平和な社会をつくり続けていくことの大切さを広めることができた。</p>	
<p>課題</p> <p>派遣生徒とともに「語り部」を増やすといった充実が課題であるが、派遣生や中学校教諭等の負担を考慮しながら、慎重に検討している。</p>	
<p>取組で使用した素材について(図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p> <p>パワーポイントにて、訪問記録及び平和メッセージを映像にて提示</p>	
<p>上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能(素材を添付してください) <input checked="" type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。